



題字 中学部 滝澤 怜

ゆめをのせて

十日町市立ふれあいの丘支援学校

令和7年4月30日発行 vol. 1

令和6年度「いじめ見逃しゼロ標語・ポスター」金賞受賞小学部共同作品

新年度がスタートしました



4月10日(木)に令和7年度入学式を行い、小学部に5名、中学部に7名の新入生を迎えました。元気いっぱい的小学部1年生、やる気いっぱいの中学部1年生の入学です。令和7年度は、全校児童生徒33名でスタートしました。

入学式から3週間が経ち、新入生も徐々に学校生活に慣れてきている様子が見られます。昼休みには、ふれあい広場やオープンスペースで十日町小学校の友達と自然と一緒に遊ぶ姿が見られます。その姿を見ていると、これからの交流活動がとても楽しみになります。



一人一人のウェルビーイングの実現に向けて

～ 令和7年度のスタートにあたって ～

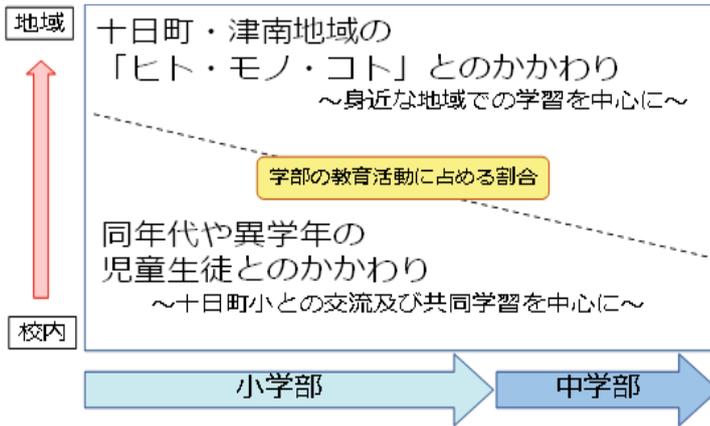
校長 小林 浩子

春のやわらかな光に包まれ、令和7年度をスタートしました。ゆめの丘で、児童生徒一人一人の可能性をさらに広げられるよう、全職員 27 名で指導・支援に当たってまいります。

本校では、「なかよく たのしく たくましく」を教育目標に掲げ、子どもたち一人一人が自分らしく輝く学校づくりを進めています。変化の激しい社会の中で、「自ら幸せを感じ、心身ともに健やかに生きる力」=【ウェルビーイング】の実現が、今、求められています。慶應義塾大学・前野教授の研究では、社会と一人一人のウェルビーイングの実現のためには、「ありがとう」「ありのまま」「なんとかなる」「やってみよう」の4つの因子の高まりが必要とされています。

たくさんのつながりや交流学习を通して、自分と他人を知り、自分のやるべきこと・やりたいことを見つけ、支え合いながら挑戦する経験を今年度もたくさん計画しています。交流の中で人の役に立つ経験や感情の共有が子どもたちの自己肯定感を育み、さらに地域や社会のために貢献したいという意欲につながることを目指していきます。

これまでの「共生の理念」に基づく教育を継承しつつ、より一層、以下の交流学习・交流活動を柱とした発達段階に応じた学習を進めていきたいと考えております。



□小学部高学年～中学部の子どもたち

越後妻有の人たちと関わり、自然や文化など地域の魅力を発見して発信し、地域の発展に貢献しようとする力を育成する。

□小学部低～中学年の子どもたち

同年代や異学年の児童生徒と関わることで、コミュニケーションの力を育成する。

□小学部～中学部の9年間

互いの学部が交流学习に積極的に取り組み、仲間のために、後輩のために考えて行動することで、人の役に立った経験、人から感謝された経験などを積み重ね、自己有用感を育み高める。

子どもたち一人一人のウェルビーイングの実現に向けて、保護者・地域の皆様とともに子どもたちのもっている力を大切に育て、未来へと力強く伸ばしていきたいと思っております。今年度も、温かなまなざしと応援をどうぞよろしくお願いいたします。

<令和7年度職員一覧>

小学部主事	青山優美			
1組	國元麻未	吉樂佐知子	菊地益男	※1組:1年生
2組	小原千穂	藤巻厚子		※2組:2年生
3組	高橋里江子	阿部大機	中嶋ちよの	※3組:3年生
4組	山上舞夏	大淵玲子	樋口紀子	※4組:4,5,6年生
中学部主事	藤木美香			
1年	滝沢善行	内田辰彦	板場理妙	五十川寿子
2年	樋浦志穂	村田敏恵		
3年	渡邊摩美子	小網美穂		
級 外	石塚有希(教務主任)	近藤佳代子(養護教諭)	柳尚宏(事務主任)	
	塚田摩依(事務職員)	伊藤武志(教頭)	小林浩子(校長)	

保健の窓

GWの 過ごし方



ホッと一息入れて新学期の緊張や疲れをとったり、楽しいお出かけの計画があったりする人もいます。心と体をリラックスさせるのは良いことですが、生活リズムの乱れに注意しましょう。休日が続くからといって遅寝遅起きのくせがつくと、GW後、リズムをとり戻すのが大変になります。右のポイントに気をつけて楽しく過ごしましょう。

- 起床時間を決める。
- 朝食はきちんと食べる。
- 夜は早めに休む。
- パソコンやスマートフォン、タブレットなどは長時間使わない。



入学・進級から一か月、緊張の糸が切れ、突然「行きたくない」と泣いて登校を嫌がるお子さんもいるかもしれません。そんな時は、できるだけお子さんの話をよく聞き、共感しながら親子でたくさん話をしましょう。



5月も寒暖差が激しく、急に暑くなることがあります。暑さに慣れていない人もいると思うので、熱中症にならないように注意して生活しましょう。

急な暑さに備えた対策を心がけよう



脱ぎ着のしやすい服装で、体感温度を調節しましょう



気温が高いときはのどがかわく前に水分補給を



外出するときは帽子や日傘で紫外線をさけましょう

今後の予定

お知らせ

5月の予定

1	木	聴力検査(中2・3年、小4組)
2	金	聴力検査(中1年、小2・3組)
7	水	個別懇談週間 13日(火)まで 聴力検査小1組
8	木	貧血検査 カーニバル全体練習①
9	金	尿検査2次
10	土	春のPTA環境整備作業AM
12	月	外国語活動
14	水	カーニバル全体練習②
15	木	全校朝会
21	水	カーニバル予行練習
24	土	城ヶ丘ふれあいカーニバル下校12時10分
25	日	カーニバル予備日①
26	月	振替休業日
27	火	カーニバル予備日② カーニバル解散式

学校への連絡について

欠席連絡等は8:00~8:15にお願いします(8:20以降は職員打合せを行っています)。

○十日町市立ふれあいの丘支援学校

☎752-7471

○17:30以降及び休日で緊急の場合は

学校携帯：070-7414-5522

教頭・伊藤までご連絡ください。

教育相談のご案内

市の教育相談センターより島田昌代相談員が2週間に1回程度来校します。また、スクールカウンセラーとして伊佐貢一先生が年間4回程度来校します。

お子さんの様子等で気になることがあれば、相談することができます。また、子どもたちとのカウンセリングもできます。相談等をご希望の際は、各担任まで連絡ノートや電話等でお知らせください。

【学校たより『ゆめをのせて』】

『ゆめをのせて』は、校歌の題名であり、開校当時に学校たよりの題字として使われていました。今年度も、開校の“原点を忘れない”という意味を込め題字にしていきます。題字の表記は、小学部と中学部の卒業学年の児童生徒が担当して書きます。一人一人の個性があらわれ、尊重される「夢の学校」にしていきます。

学校たよりの題字の隣の作品は、昨年度、新潟県の「いじめ見逃しゼロ標語・ポスターコンクール」で金賞を受賞した小学部の共同作品です。



十日町市立ふれあいの丘支援学校

〒948-0022 新潟県十日町市学校町1丁目614番地32
TEL 025-752-7471 FAX 025-752-7472
✉ tokamachi.fureai-ss@edu-niigata.ed.jp

